

「綱領」第11回講義

民主主義革命と民主連合政府（3）レジメ

2012年2月21日 講師 志位和夫

民主主義革命の道筋——多数者革命の立場にたつて

統一戦線について——探求の歴史をふまえて

国民多数の支持を得て、国会で安定した過半数を占めて、政府をつくる

政府の問題——民主連合政府と、「さしあたって一致できる目標」の統一戦線の政府

政府が国の権力をにぎる問題について

民主主義革命の歴史的、国際的な意義について

日本国民の歴史の根本的な転換点

21世紀におけるアジアと世界の情勢の発展にとっての重要な転換点